

# 資料 平成30年度 神奈川県 夏のすいせん図書 解説

## 小学校低学年



**えっちゃん ええやん**

北川チハル・作 国松エリカ・絵  
文研出版  
2017年10月  
1,200  
978-4-580-82311-2

「ええやん ええやん わかんないこと いっぱい あるけど ええやん ええやん ないで わらって ぶつかって ともだちでいたら ええやんなあ!」。小学校に入學したえみかちゃん。となりのせきのこじろうくんが友だちになれるかな?



**おねえちゃんって、いっつもがまん!**

いとうみく・作 つじむらあゆこ・絵  
岩崎書店  
2017年7月  
1,000  
978-4-265-07406-8

おかあさんがさいこんして、ココにナッチちゃんという妹ができた。今度のココの運動会、お弁当はナッチちゃんが好きなおいなりさんにしよう。頑張るのはココなのに。ケンカした次の日、ナッチちゃんが熱を出してしま...



**しっぽ!**

竹下文子・作 長野ともこ・絵  
学研プラス  
2007年10月  
1,200  
978-4-05-202825-0

あるあさおきてみると、なんとおしりに、しっぽがはえている!!ふわふわのクッションみたいなの。…どうしてこんなことになったんだろう。



**たまこおばあちゃんたびにでる**

ませぎりえこ・作  
偕成社  
2016年6月  
1,200  
978-4-03-332570-5

テレビで見た外国のオペラに憧れて、生まれて初めての海外旅行へむかっただまこおばあちゃん。ところが、現地に着くなり大事なチケットを泥棒にとられてしま...



**なぞのじどうはんばいき**

さとうまきこ・作 原ゆたか・絵  
あかね書房  
2016年1月  
1,100  
978-4-251-04323-8

みっくんが見慣れない自動販売機にお金を入れると、石や缶詰、ゲーム機やマンガが出てきた。自動販売機に入っていく男の子を見たみっくんが、同じように入ってみると、そこにいたのは...



**まほうのほうせきばこ**

吉富多美・作 小泉晃子・絵  
金の星社  
2017年6月  
1,200  
978-4-323-07390-3

会うのを楽しみにしていたおじちゃん、突然いなくなりました。ユウナの心は、このおりが詰まったみたいにくちくち、ざわざわする。そんなユウナに、ママは気持ちを書いて入れる宝石箱をくれて...



**マララのまほうのえんぴつ**

マララ・ユスフザイ・作 木坂涼・訳 キャラスクエット・絵  
ポプラ社  
2017年12月  
1,500  
978-4-591-15643-8

パキスタンの小さな村にぐすく普通の女の子が、言葉で世界を変えた真実の物語。史上最年少でノーベル平和賞を受賞した、マララ・ユスフザイさんが、心をこめて綴ったすべての子どもたちへのメッセージ。



**モンスター・ホテルでひみつのへや**

柏葉幸子・作 高島純・絵  
小峰書店  
2015年2月  
1,100  
978-4-338-07227-4

崩れ落ちた暖炉の壁のうしろにドアが出現! ドアを開くと地下へと続く階段があり、降りた先には本だらけの図書室のような謎の部屋が。そして、部屋の真ん中にあるイスに何かが座っています。いったい何者...?!

## 小学校中学年



**警察犬になったアンズ 命を救われたトイプードルの物語**

鈴木博房・著  
岩崎書店  
2012年9月  
1,300  
978-4-265-84008-3

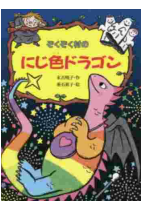
殺処分寸前にベテラン訓練士の著者に引き取られ、地道な訓練の末に茨城県初の小型警察犬として犯罪捜査や行方不明者探索で活躍するトイプードルのアンズ。アンズの生涯を通して、「あきらめずに、がんばる」との大切さを伝える。



**小学校がなくなる!**

麻生かづこ・作 大庭賢哉・絵  
文研出版  
2012年9月  
1,200  
978-4-580-82316-7

4年生になる彩が通っている都立小学校は、彩のおばあちゃんとおとうさんが卒業した古い小学校。始業式の日、校長先生から都立小学校が廃校になることを知らされる。思い出が詰まった小学校を守りたい彩たちは、市長さんをお願いしに行くことにしたが...



**そくそく村のにじ色ドラゴン**

末吉暁子・作 垂石眞子・絵  
あかね書房  
2012年9月  
900  
978-4-251-03659-9

レインボームーンの夜は、にじ色ドラゴンがやってきて、そくそく村で大花火大会を開催する。「花火をつかまえて、お持ち帰りだ!」とおバタンや使い魔たちはヒートアップ。ところがとおかみ男が乱入してきて...? シリーズ最終巻。



**プティ・パティシエール ひみつの友情マドレーヌ**

工藤純子・作 うつけ絵  
ポプラ社  
2012年9月  
1,200  
978-4-591-15454-0

フランスでお菓子作りの修行をしているマリエ。修行先の店主・ピエールさんと亡くなった奥さんの思い出のマドレーヌを再現しようと奮闘する。おうちでできるお菓子のレシピつき。シリーズ第3弾。



**まほうの自由研究**

如月かずさ・作 はたこうじろう・絵  
小峰書店  
2012年9月  
1,300  
978-4-338-29503-1

夏休みの自由研究でミニマトを観察していたサキちゃん。うまく育たず困っていたところを吸血鬼のノダちゃんが手伝うと、ミニマトが空を飛ぶトマトに。仕方なくスライム作りや、貝がら工作をしてみなければならない...



**森の石と空飛ぶ船**

岡田淳・作  
偕成社  
2012年9月  
1,500  
978-4-03-540540-5

桜若葉小学校の6年生のシュンは、ネコを助けたのがきっかけで、別世界のサクラワカ島へ行き来できるようになる。その世界に魅了されたシュンは、島の自然を守り続けている「森の石」をねらうロボットたちの存在を知り...



**りすのきょうだいとふしぎなたね**

小手鞠るい・作 土田義晴・絵  
金の星社  
2012年9月  
1,200  
978-4-323-07383-5

くろくまレストランのうらにある林で、りすのきょうだいは、びかびか光るとも小さなふしぎな種を見つける。いったい、なんの種だろう? 「森のしよかん」シリーズ第5弾。



**私が今日も、泳ぐ理由**

金治直美・文  
学研プラス  
2012年9月  
1,350  
978-4-05-204461-8

1歳半で水泳を始めた。短い右腕をからかう子たちもいて、いつの間にか、水泳は自分を守ってくれる存在になっていた...。リオパラリンピック日本代表、一ノ瀬メイ選手の半生と、大きく深い思いを綴った物語。

## 小学校高学年



**青空トランペット**

吉野万理子・作 宮尾和孝・絵  
学研プラス  
2017年10月  
1,400  
978-4-05-204709-1

「応援する」って、どういうことだろう。人は誰かを応援した。応援されたりしながら生きていく...。2016年のペースと交錯する、熱い「応援」ストーリー。



**髪がつかなく物語**

別司芳子・著  
文研出版  
2017年11月  
1,300  
978-4-580-82315-0

長く伸ばした自分の髪を医療用ウィッグとして寄付する「ヘアドネーション」。誰でも参加できるこの活動を、日本でリードするNPO、JHD&Cのとくみと、自分の髪を寄付する子どもたち、ウィッグを受け取る子どもたちの思いに迫る。



**宿題ロボット、ひろったんですけど**

トーマス・ワグネル・作 もりうちすみこ・訳 柴田純子・絵  
あかね書房  
2017年3月  
1,300  
978-4-251-04429-7

リヌスがひろったのは、研究所から逃げた小さなロボット「オルビー」。この天才ロボットは、リヌスの宿題をあっという間に片付けてしまう。検索の手や悪者から、リヌスはオルビーをかくまえるのか? ロボットが活躍する楽しい物語。



**空へ**

いとうみく・作  
小峰書店  
2014年9月  
1,500  
978-4-338-28702-9

父親の突然の死により、母親、妹とのちいさなアパートでの三人暮らしが始まる。誰かを守ろうとすることも、守り切れないと泣くことも辛い。痛みと孤独を背負った少年の、その一歩一歩がかなでる鮮やかな心の成長の物語。



**ナンシー探偵事務所 呪いの幽霊屋敷**

小路すず・作  
岩崎書店  
2017年4月  
1,300  
978-4-265-84010-6

母の留学を機に、「おでん町」で祖母と暮らすことになった、小学5年生の南原権菜。10年ぶりに会う祖母のナンシー(南原しのぶ)は、なんと探偵になっていた。探偵小説好きの権菜は、気持ちが高まるのを抑えられず...。祖母と孫、異色の探偵コンビ誕生。



**光をくれた犬たち 盲導犬の一生**

今西乃子・著 浜田一男・写真  
金の星社  
2017年9月  
1,400  
978-4-323-06094-1

パピーウォーカー、盲導犬訓練士、ユーザーそして引退犬を支えるボランティア。1頭の犬にかかわる多くの人たちと盲導犬との繋がりを感じるノンフィクション。



**僕は上手にしゃべれない**

権野直弥・著  
ポプラ社  
2017年2月  
1,500  
978-4-591-15323-9

中学に入學した初日、自己紹介が怖くて教室から逃げ出してしまった悠太。その帰りに受け取った、部活動誘いのチラシが気になって...。自分の経験をもとに、吃音に苦しむ少年の葛藤と希望を描いた、胸を打つ物語。



**まっしょうめん!**

あさたりん・作 新井陽次郎・絵  
偕成社  
2016年12月  
900  
978-4-03-649040-0

海外赴任中の父のたのみで剣道教室に行きはじめた成美だったが、そこには数々の試練がまっていた。道場について仲間達、そして剣道一筋の監督とともに、心と体に「まっしょうめん」からむかいあう、爽やかな剣道小説。

■お問い合わせ先  
株式会社 北野書店  
営業部 外商課

☎044-511-5491 FAX044-511-2340  
Mail: gaishou@kitanobook.co.jp  
Web: http://kitanobook.co.jp

・その他ご不明な点はお気軽にお問合せくださいませ。